

チャプター1

販売方法と支払い方法 (7分35秒)

チャプターのねらい

- ・日常生活が消費活動で成り立っていることを確認する
- ・商品の売買は契約であり、販売・支払方法の特徴について理解する

内 容

普段行っている商品の売買は『契約』であることを認識した上で、販売方法や支払い方法の特徴、メリット・デメリットなどについて学びます。

前払い



図書カード、
テレホンカードなど

即時払い



現金など

後払い



クレジットカードなど

指導上の留意点

家庭生活における消費活動の重要性に気づき、商品の売買は契約であり、法で保護された約束事であることを認識させます。

販売者には商品を渡す義務と代金を受け取る権利があり、消費者には代金を支払う義務と商品を受け取る権利が生じます。

また販売・支払いの方法の特徴を知り、次章につなげます。

チャプター2

適切な情報&適切な選択 (4分55秒)

チャプターのねらい

- ・ニーズとウォンツについて理解し、より良い消費を考える
- ・『消費者市民』という言葉を知る
- ・買い物をするときに必要な情報の集め方を知る

内 容

女の子3人が書店で問題集を選び、必要のない雑誌を買おうとするシーンからニーズとウォンツについて考えます。買う必要のない場合はレンタル・リフォームなど工夫をし、購入する場合は消費者市民としての視点があることを提示します。また購入の際には検討するチラシ・カタログ・広告・消費生活センターなどの情報を利用することを提示しています。

ワード! 消費者市民とは

倫理や社会、経済、環境面を考慮して選択し消費する市民のこと。
積極的に行動することで将来にわたって公正で持続可能な社会の発展に貢献します。

指導上の留意点

小学校で学習した計画的な買い物のしかたと同様に、購入する必要があるのかないのかをニーズとウォンツという言葉で再確認し、適切な選択方法には何があるのかを考えさせます。